

よこはま都市消防



公益社団法人 横浜市防火防災協会

Yokohama Disaster Prevention



「2019年 横浜市消防出初式」 撮影:近藤 美樹さん

目次 — index —

- P 2 **New** 「減災新聞」の視点
- P 5 小規模社会福祉施設防火安全研修会
- P 6 **New** 消防査察の上手な受け方 消防局指導課
- P 8 横浜消防トピック119 ▶ 救急車が新しくなります
- P 9 「防災視察研修会」を開催しました / **New** 新約消防白書
- P 10 各区火災予防協会紹介 ▶ 保土ヶ谷 ▶ 泉
- 連載 P12~ ●フォト収集 ●コラム 妄言多謝 ●横浜路地裏日記
●ベストショット (編集後記)

42号

1 4月 7 10

「減災新聞」の視点

神奈川新聞記者 渡辺 渉



新潟県中越地震の被災地では、地盤の強弱や対策の有無で被害状況に大きな差がみられた=2004年11月

「忘れられない言葉」胸に

忘れられない言葉がある。

2004年10月、新潟県小千谷市。震度6強の激震に見舞われた時の驚きを被災者の女性はこう表現した。「家具が歩いて、窓が踊ったんです」

自宅は倒壊を免れたものの、女性は床や壁に何度も打ちつけられて気を失った。夫の叫び声で意識が戻ると、女性はタンスの下敷きに、台所の冷蔵庫は壁に突き刺さっていたという。

最大震度7を観測し、関連死を含めて68人が犠牲になった新潟県中越地震。「直下型」の瞬間、外へ避難することはおろか、身構えることもできず、揺れにただ翻弄されるだけになってしまう人々の姿を浮かび上がらせた。

女性宅で発生直後の状況を一通り聞き終え、その場を離れようとした際、女性の夫が言った。「横浜の新聞社？そっちに知り合いがいるから、せめて

家具の固定だけはしておくようにって、記事に書いてよ」

地震関連の取材をする時、私は決まってこの夫婦の言葉を思い出す。私たちの地域でも、いずれは必ず起きる大地震への備えを呼び掛ける防災・減災報道を続ける上で、欠くことのできない教訓を端的に示しているからだ。生活の基盤となる「家」を、命を落とす場所にせず、命を守る空間に変えていけるかどうか。突き詰めて考えれば、個人の地震防災において優先して取り組むべきは、その一点に尽きる。水や食料の備蓄、避難生活を想定した準備も大切だが、それらは生き延びなければ意味をなさないものだ。

1995年1月、神戸市のある女性は自宅マンションで就寝中に阪神大震災に遭遇。暗がりの中、何が起きたか理解できないうちにタンスが倒れてきた。

しかし、観音開きの扉が偶然開き、それがつかえ棒のような形になって押しつぶされなかったため、一命を取り留めたという。生死はまさに紙一重なのだ。

住まいの安全性を高める対策の中では、耐震性の足りない古い住宅を建て替えや改修によって減らしていく耐震化の優先度が最も高い。それこそが、犠牲者の大半が家屋の倒壊による圧死や窒息死だった阪神大震災の教訓であり、その改善に向けて横浜市をはじめ全国の自治体が補助制度を創設し、耐震改修を後押ししてきた。

他方、住宅の新旧にかかわらず、基本的にはどの家庭にもある家具の固定は、裾野が広いテーマだ。だが、耐震化に比べて安価な上に手軽に実践できる備えでありながら、あまり進んでいないのが実態のようだ。

横浜市が2018年6～7月に実施し、今年1月に結果を公表した危機管理アンケート（2682人が回答）がそれを裏付ける（1月27日付「滅災新聞」掲載記事、<https://www.kanaloco.jp/article/384944>）。

「地震によって転倒するおそれのある家具類（タンスや食器棚等）を固定していますか」との問いに、「全部固定している」との回答は、わずか7.3%。「一部を固定している」の46.2%と、「固定が必要な家具類がない」の5.3%を合わせても、一定の対策が終わったと言えるのは6割弱にとどまる。一方、「固定していない」は38.9%もあり、4割近くが何も対策を講じていないことが明らかになった。この割合は2008年の調査以降、ほとんど変化して



家具の転倒防止器具。さまざまなタイプが考案されている=2月の震災対策技術展横浜



費用面などから住まいの耐震化が困難な世帯向けに提案されている防災ベッド=2月の震災対策技術展横浜

いない。全国各地でこれだけ地震災害が相次いでいるにもかかわらずだ。

今回のアンケートで、家具を固定しない理由のうち最も回答が多かったのは、「手間がかかり、面倒」だった。「必要性を感じない」、「部屋の見た目が悪くなったり、家具や壁を傷つけてしまう」、「方法がわからない」なども目立った。

その半面、大地震への不安については、「多少感じている」と「強く感じている」で9割を超えていた。要は、「心理」が「行動」には結び付いていないということだ。かねて地震防災の課題とされてきた点が、なおも解消されない現状がある。

背景に横たわるのは、当事者意識の問題だろう。災害を「わがこと」として捉えられず、「ひとごと」として受け止めてしまう傾向が誰にもある。しかし、それはきっと、被災地の人々からは、「風化」を示すものと映るのではないか。

人の本質にかかわる問題だけに解決は難しいが、横浜も「直下型」による被害のリスクが指摘されて久しい。揺れを増幅させる地盤の悪い地域があれば、古い木造家屋が密集する地域もある。被災地の教訓を「わがこと」と受け止め、備えを一步でも二歩でも前に進めなければ、大きな被害と混乱が避けられない。

今年の10月で中越地震の発生から15年になる。東日本大震災からは8年が経過し、熊本地震はこの4月で丸3年となった。各地の被災者に取材していて、必ずといっていいほど耳にするのは、「後悔」の言葉である。

「家具を固定しておけばよかった」、「すぐに避難すればよかった」、「家を強くしておけばよかった」。実感のこもったそうした言葉に耳を傾け、せめて今年を備えの「行動元年」として仕切り直したい。後悔の言葉を一つでも減らすために、命を守る対策の必要性を繰り返し訴えていくしかないと思っている。

結びに、阪神大震災でわが家が倒壊し、高校生

の長男を亡くした元神戸市職員の1級建築士、稲毛政信さんが取材時に語ってくれた言葉を紹介したい。「いずれまた大きな地震が来る。人が亡くならないようにする対策は本気でやらなくちゃ駄目なんだ」。稲毛さんは尽きぬ悔恨の思いを胸に秘めながら、自ら興した「木造住宅耐震改修推進研究所」の所長として地道な啓発と対策の実践を重ねている。



1995年1月の阪神大震災では、耐震性が不足する住宅が相次ぎ倒壊。「家が人を殺した」とさえ言われた

など多様な災害リスクがある。10万5千人余りが犠牲になった一九二三（大正12）年の関東大震災では、県内各地が深刻な被害に見舞われたが、中でも横浜は大火によって壊滅的な様相を呈した。こうした過去の教訓や他地域の経験に学びながら、懸念される首都直下地震や南海トラフ巨大地震、風水害、箱根山や富士山の

噴火に備えようと、国や自治体の施策、NPOや自治会、学校、企業などの取り組み、専門家や研究機関の知見を紹介。東日本大震災や熊本地震、西日本豪雨などの被災者の声も通じて、記憶を継承し、「わがまち」で起き得る災害の被害を少しでも軽減する手だてをともに考える紙面を目指している。

減災新聞

被害軽減の
道標を目指す
「減災新聞」

災害対策の現状や課題、被災地の今などを伝える神奈川新聞の防災のページ「減災新聞」は、東日本大震災後の2011年7月にスタート。毎週日曜日に掲載

しており、今年6月で40号を迎える。神奈川では近年、大規模災害が発生していないものの、地震や津波、台風やゲリラ豪雨などによる気象災害、火山の噴火

研修会紹介 小規模社会福祉施設防火安全研修会

何ができるの？

施設に設置されている消防設備を理解し、火災発生時における消火・通報・避難誘導等について、適切に対応できることを目的としています。

誰が研修を受けられるの？

横浜市内の社会福祉施設の職員を対象としています。平成30年度は5回の研修で203名の方が研修を受けました。



どのような研修をするの？



防火安全対策の講義



自動火災報知設備・火災通報装置の説明



横浜市民防災センターの
火災シミュレーターによる初期消火訓練

5月頃、横浜市健康福祉局、横浜市社会福祉協議会から「研修会のお知らせ」が各施設あて送られます。また、公益社団法人横浜市防火防災協会のホームページをご覧ください。

協会ホームページアドレス ▶▶▶ <http://www.ydp.or.jp/>

横浜市防火防災協会

こんにちは

常任理事 坂野 満



3年連続日本一 & 70年ぶりの快挙

桜を眺めながらの一杯、美味しいですね。平穏な毎日を実感するとともに心が和みます。しかし、今年も年明け早々連日のように火災のニュースが流れ、多くの方が被害にあわれています。

こうした火災の被害を少なくするために、市内では消防職員、消防団員が地域を見回り注意喚起しているのを見かけます。大変ありがたい存在です。

特に消防団員は、地元のために献身的に活動している方々です。残念なことに全国的に減少の一途を辿り歯止めがかかりません。ところが横浜市では、ここ数年で1,000人以上増えて8,000人を超え、平成27年度からは増員数3年連続日本一。そして、今年の1月には横浜市の条例で定めた消防団員の定員が66年ぶりに100%に達したそうです。地域を守ってくれる方々

がこれだけ増えるということは大変心強いことです。

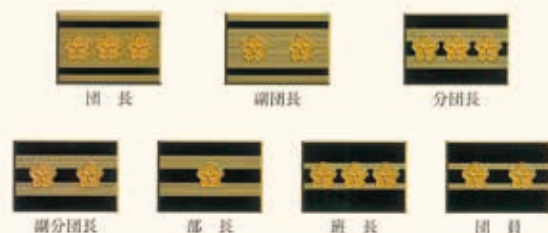
一方で、大幅に減少したのが横浜市の火災発生件数です。毎年1,000件程度発生している火災が、平成27年から急激に減少しています。昨年は701件で、出火率(人口1万あたりの出火件数)は1.9という驚異的な数字。現行の消防制度となった70年前の昭和23年以降、はじめて2.0を下回ったそうです。横浜市の火災予防の取り組みは凄いですね。消防団員の増員効果も表れているんじゃないでしょうか。

これからも消防団を目指す人が増え、火災で被害にあう人が少なくなっていくことを願います。



消防団のトレードマーク

階級章にも使われています。桜を見たら消防団!



4月より事務局長には事務局次長の有賀が就任しました。

NEW

消防査察の上手な受け方

「立入検査」って？

〈消防局指導課〉

① 事前準備編

- ② 立入検査対応編
- ③ 事後対応編

月
日
曜日
画



横浜複合ビル
Yさん

Yさんは、横浜複合ビルの〇〇会社の課長で、統括防火管理者に選任されています。A消防署X消防士から、「消防法第4条による火災予防のための立入検査を行いたい」と連絡がありました。

Yさんが、統括防火管理者に選任されて初めて立入検査の連絡を受けたので、どんなことを行うのか、X消防士に質問しました。



A消防署
X消防士



立入検査とは、 具体的に何をやるものですか？



X消防士

消防法令に基づく火災の予防に主眼を置いた検査であり、必要な書類が届出されているかの「書類の確認」や、消火器などの消防用設備が適切に管理されているか、出火の危険性がないか、避難する際に円滑に避難できるよう通路や階段等が維持管理されているかなど「建物の確認」を消防職員が行います。



書類の確認の時は、 どのような書類を準備すれば良いですか？



X消防士

消防署へ届出した書類の副本（控え）やコピーを準備してください。

- ・防火管理者選任（解任）届出書、統括防火管理者選任（解任）届出書
- ・消防計画作成（変更）届出書、全体についての消防計画作成（変更）届出書
- ・消防用設備等点検結果報告書

点検時の不良箇所があった場合は、改修状況等を確認しますので、改修したものと、未改修のものを分かるようにしてください。

（その他）

- ・消火・避難・通報訓練の実施状況

所定の届出様式はありません。訓練内容や参加人数などを記録してください。

必要な届出がされているか
確認をしてください。

消防関係の書類は、
1冊にファイリングして
おくと便利です。



（建物規模により該当する書類）

- ・防火対象物点検結果報告書、防災管理点検結果報告書
- ・防災管理者選任（解任）届出書、統括防災管理者の選任（解任）届出書
- ・防災管理についての消防計画作成（変更）届出書、全体についての消防計画作成（変更）届出書
- ・自衛消防組織設置（変更）届出書 など



立入検査当日までに 確認しておくべきことはありますか？



可能な範囲で、以下のことについて確認をお願いします。

- (1) 建物所有者や入居している事業所(テナント)に変更はないか
現在入居している事業所等の一覧表が作成してあると、検査の際に、確認がスムーズに行えます
- (2) 消防計画の内容を把握しているか
従業員(アルバイト等含む。)は、消火器の位置や避難経路及び避難口を知っているか
- (3) 避難口、廊下、階段等の避難通路に避難の障害になるものが置かれていないか



避難口(くくり戸)の
物件(商品)による
避難障害



- (4) 消火器や屋内消火栓の前に荷物があって操作ができないなど、消防用設備の周囲に物件を置いて、設備の使用に支障をきたしていないか
- (5) 火気(コンロ等)の周囲に燃えやすいものがないか
特に飲食店では、コンロの周囲に布巾や木製の棚など燃えやすいものを置かないように注意

物件(商品)による
屋内消火栓設備の
操作障害



物件(商品)による
防火シャッター
降下障害



- (6) 建物の増築や改築等を行ったか
部屋のレイアウト変更などによる間仕切の改修等をする場合は、まずは消防署へ相談してください
など

—— 上記については、立入検査時だけでなく、日頃から適切に管理いただくことが重要です。——
統括防火管理者として、各テナントの従業員が行う防火管理には一定の責任を負いますので、立入検査の機会を活用して、注意事項をしっかりとお伝えください。



最後に、立入検査を円滑に行うためのお願いです。

◆ 立入検査の日時が決まったら、入居しているテナントに、しっかり周知をお願いします。

建物全体の検査を実施して安全を確保したいと考えています。各テナントにも、事前に周知いただくと効率よく検査ができます。

◆ 立入検査への立会いは、建物の状況や事情がわかる方をお願いします。

立入検査の立会いは、できる限り、ある程度建物の状況や事情が分かる方に立会っていただくと、正確な情報が得られますし、お伝えする内容も理解していただきやすいと思います。可能な範囲で対応いただければと思います。



横浜消防トピック119



救急車が新しくなります

■ 消防局施設課



新型車

既存車



完成車両

1 概要

市内に救急車は、77台配置されており今年度は、12台を新規製作しました(8台の更新と4台の増隊)。今年度から日産自動車では、救急車のベース車両が変わり、車両形状が大きく変化しました。

2 配置箇所

鶴見消防署岸谷消防出張所、中消防署など12署所に配置されます。
※横浜サポーターズ寄附金により、整備した車両も含まれます。

3 主要諸元

シャシ・ぎ装	日産自動車(キャラバン)・株式会社オーテックジャパン
車両寸法・総重量	全長5,350mm/全幅1,880mm/全高2,490mm・3,225kg
駆動方式・定員・排気量	後輪駆動・7名・総排気量2,480cc

4 製作コンセプト

(1) 安全性の向上

- ア 前部席の視認性を確保するため、センターコンソールに**集中ボックス**を設置しています。
- イ **常時録画**のドライブレコーダーを装備しています。
- ウ 助手席側ドアミラーに**補助ミラー**を装備しています。
- エ **ジャッキアップポイント**に黄色の塗色をしています。
- オ 無線機用アンテナを**車高に配慮**して設置しています。

(2) 操作性の向上

- ア 出場予告ボタンや運転手席、助手席に**独立サイレンボタン**を設置しています(写真1)。
- イ コーナーセンサー警報音がPレンジのみ、**消音**する仕様としています。
- ウ 傷病者のプライバシー保護のため、窓ガラスに**スモークフィルム**を装備しています(写真2)。
- エ 収納ボックスを増設し、患者室内の資器材**収納スペース**を拡充しています(写真3)。

(写真1) 出場予告ボタンや独立サイレンボタンの設置状況



● 出場予告ボタン

「救急車が出場します注意してください」と出場予告アナウンスをした後に、自動で赤色灯及びサイレンが鳴動します。



● 独立サイレンボタン

走行中に容易にサイレン音の切換えを可能としています。

(写真2) プライバシーフィルムの施工状況



(写真3) 患者室内の資器材スペースの拡充



<http://www.city.yokohama.lg.jp/abobo/information/shisaku/supporters.html>

「防災視察研修会」を開催しました



JAXA相模原キャンパス



川越(自由散策)

実施日 平成31年2月28日(木)

実施場所 JAXA相模原キャンパス、川越

視察内容

参加人数 41名が参加

JAXA相模原
キャンパス

宇宙の謎を解明する学術研究の拠点。メインキャンパス、宇宙教育センター、実験施設及び先端科学実験棟などを見学。

川越(自由散策)

江戸時代の蔵造り(類焼を防ぐための巧妙な耐火建築)の建物から当時の防災を学びながら散策。

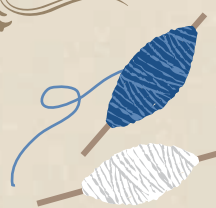
新連載

新約消防白書

ギリシア神話と誘導灯

私は初めて訪れたデパートで不覚にも迷ってしまった。現代の複雑化した大規模施設は、正に迷宮です。初めて訪れる人は迷いがちです。まして災害時はと考えると不安がよぎります。現代の迷宮にどう対応したら良いのだろう。温故知新、そのヒントは、きっと過去にあります。

不帰の迷宮は、かつて古代ギリシア・クレタにありました。テセウスはそこから生還しています。彼は、迷宮に封じられたミノタウロス(牛頭人身の怪物)の退治を目論み、迷宮に踏みいろうとした。それを知った彼に恋焦がれるクレタ王ミノスの娘アリアドネーは、一計を案じ迷宮の設計者から脱出方法(魔法の糸玉)を聞き出し、こっそりと彼に糸玉を手渡した。迷宮の入口に糸を結わくと糸玉は、自ら転げ、怪物の下へと導いて行きます。テ



セウスは、怪物を退治し、魔法の糸玉を辿って、無事、迷宮から生還できたのです。

この語り継がれた神話には、人類の英知が宿っていると云えます。これに因み、難問解決への導きを、「アリアドネーの糸」と言いますが、現代の迷宮に当てはめれば、これは避難のための誘導灯と言えるのでは。日常、誘導灯へ認識は薄れがちです。日頃から誘導灯を意識することで、いざという時、これは、現代のアリアドネーの糸として、迷宮から迷いなく生還へと誘う魔法の糸玉となるはずです。(K)

保土ケ谷区

「火災予防協会」だより



保土ケ谷区のマスコットキャラクター
カルガモ・カールズ



保土ケ谷区



2017年10月1日に90周年を迎えた保土ケ谷区は、横浜市の「へそ」と言われるように、市内中央部に位置し、低地部には2河川が流れ、その周りを丘陵地が囲む起伏に富んだ地形を形成しています。管内には、木造密集地域や道路狭隘地域も多数存在しており、震災時等を想定した「20万区民の自助・共助による減災運動」は区を挙げての事業になっています。その中で保土ケ谷火災予防協会も、68年間にわたり、会員事業所等の御協力をいただきながら、地域防災の推進に取り組んでまいりました。

諸事業推進の中で、特に感じるのが、区内事業所の防災に対する意識が非常に高いことです。毎年、9月に行われる自衛消防隊の訓練会では、参加事業所が年を追うごとに増加し、充実した訓練が繰り広げられておりますし、火災予防運動週間に行われる、駅頭広報等にも多くの会員が参加してくれていることを、誇りに思っております。

「いつまでも住み続けたいまち 保土ケ谷」具現化のため、区民とも協力して今後も237事業所、「チーム保土ケ谷」を合言葉に力を合わせて活動してまいります。

保土ケ谷火災予防協会 会長 石井 忠

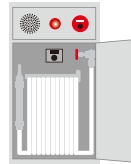
Topics

～トピックス～

平成30年度横浜市消防操法技術訓練会で、保土ケ谷区の代表が、訓練成果を存分に発揮した操法を披露してくれました。



- 屋内消火栓操法Ⅰ(女性の部)
保土ケ谷区役所
- 屋内消火栓操法Ⅱ(男性又は男女混成の部)
イムス横浜狩場脳神経外科病院



会長・副会長の紹介

会長 保土ケ谷車輛工業株式会社
副会長 横浜トヨペット整備株式会社
副会長 株式会社モリヤマ
副会長 株式会社パイオラックス

保土ケ谷火災予防協会会員数 237事業所

〈グッズ紹介〉



「減災」扇子



防災ポスター

● 主な防災施設等視察研修会の場所

- 成田空港防災施設
- 国立科学博物館
- 防衛省(市ヶ谷地区)
- 鶴見水上消防出張所
- Y-CC横浜港流通センター



あの街 その店 この味 ～ 消防署近くの穴場的なお店 ～

消防署に隣接する保土ケ谷区役所(消防局本部)の地下にある「そば処 味奈登庵」は、自家製麺と無添加熟成汁を売りにしたお店です。数あるメニューの中でも、一段と目を引くのは、名物「富士山盛り」。その盛り具合は右の写真のとおりで、注文すれば周りから注目されること間違いありません。お店は、どなたでも利用できるの、胃袋に自信のある方は、是非「富士山盛り」にトライしてみてもいいかもしれません。

そば処 味奈登庵

保土ケ谷区川辺町2-9
保土ケ谷区役所内
☎ 045-334-6375

営業時間(土日祝定休)
11:00~18:00



宮代消防署長(Let's try!!)

公益社団法人 横浜市防火防災協会(保土ケ谷区)の仲間です

保土ケ谷車輛工業(株) / (株)パイオラックス / (株)金原 / 横浜トヨペット整備(株) / (株)モリヤマ
モンテファーレ ヨコハマ / 野村不動産(株)都市開発事業本部 / (株)トノックス / 古河電池(株) / 国際製罐(株)
保土ケ谷青果(株) / 関東陸送(株) / (株)鈴木工務店 / (株)ウチムラ / グランコーヨー(株)

「火災予防協会」だより



この4月号が、会員の皆様が届くころには新しい元号が発表されていることでしょう。

過ぎ行く時代への感慨とともに新しく来る時代に期待が膨らんでいるのではないのでしょうか。

泉区は昭和61年11月3日戸塚区から分区し、今年で区政33年を迎えます。泉区の区名は泉が湧きいずるように、若い活力を生み出しながら発展するようにと願いを込めてつけられています。

また泉区には、緑、川などの自然が多く、寒い時期には幹線道

路や車窓から富士山を一望できるポイントもあります。

自然に囲まれた、私たち泉火災予防協会では会員同士の連携を大切にして、施設研修、消防訓練、救急訓練を行い、いつ起こるかわからない災害に向けて、常日頃から防災意識の向上・普及に取り組んでいます。また、泉区には多くの福祉施設があります。当協会は福祉施設と共同で、自衛消防訓練にも取り組んでおります。

これからも地震、火災はもちろん、多様化される自然災害にも負けない強い街づくりを目指していきます。

泉火災予防協会 会長 清水 隆男

Topics

～トピックス～

平成30年10月25日に行われた、横浜市消防操法技術訓練会では区大会を勝ち抜いた三事業所が、勇猛果敢に訓練成果を発揮していただきました。



- 小型ポンプの部
優良 (株)啓愛社自動車部品事業部 自衛消防隊
- 屋内消火栓の部I
優良 戸塚共立リハビリテーション病院 自衛消防隊
- 屋内消火栓の部II
優良 横浜市新橋ホーム 自衛消防隊

会長・副会長の紹介

- 会長 認定子ども園 泉ヶ丘幼稚園
- 副会長 (福)誠幸会
- 特別養護老人ホーム 泉の郷
- 副会長 (株)オーモリ
- 副会長 神奈川中央交通(株)戸塚営業所
- 副会長 (福)たちばな会
- 特別養護老人ホーム 天王森の郷

泉火災予防協会会員数

219事業所

〈グッズ紹介〉



子供向け消しゴム



防火・防災広報ポスター

● 主な防災施設等視察研修会の場所

- 陸上自衛隊広報センター (りっくんランド)・鉄道博物館
- 東京ガス指令センター・日本科学未来館
- 富岡製糸場
- リニア見学センター・なるさわ富士山博物館



あの街 その店 この味 ～ 会員事業所の紹介 ～

泉区は横浜市内で一番の農地面積を誇り、境川や和泉川などの豊かな水にも恵まれ、新鮮な野菜や果物の生産が豊富です。当協会の会員にも、採れたての農産物を提供する地産地消サポート店が数多くあります。



その一つ、相鉄いずみ野線いずみ中央駅近くの「宮澤果樹園」では、春に筍、夏にはぶどう、秋には柿の収穫があり、特にぶどうはスイーツの素材にもなっており人気があります。

その他、区内の直売所でも採れたての農産物が購入できます。ぜひ、ご家族、ご友人をお誘いのうえ、味見をしてはいかがでしょうか。



森田消防署長
いずみ(泉味)自慢!!

公益社団法人 横浜市防火防災協会(泉区)の仲間です

認定子ども園 泉ヶ丘幼稚園 / (株)麻生設備工業所 / (有)大貫商事 / 神奈川中央交通(株)戸塚営業所
横浜油材(株) / (株)オーモリ / 川崎自動車工業(株) / (有)小川エステート / (有)佐竹商店



「フォト収集」#7

「さくら」

さくらは、人に優しく、人を笑顔にしてくれます。

撮影地：小石川後楽園
カメラ：SONY NEX-5N

レンズ：SONY NEX-5NK 18-55mm
撮影データ：f5 1/30 ISO 200

住 所：横浜市
イニシャル：MN

妄言多謝 第7回

早朝、一年の巡りは目覚めたときの夜の終わりの薄明かりで感じる。湯を沸かし、ドリップでコーヒーを淹れる。CDをかける。最近は大バハの「無伴奏チェロ組曲」である。少年の頃からずっと音楽があった。中学の同級生の兄がポール・アンカ「ダイアナ」やブラザーズ・フォー「遥かなるアラモ」を聴かせてくれた。テレビの「ローハイド」でフランキー・レーンを知り、彼の「OK牧場の決斗」をドーナツ版で買って聴いた。高校の昼休みにサイモンとガーファンクル「ボクサー」。次いでジャズとクラシックに吸い込まれた。長じて屋台のおでん屋で、静かに涙

を流している手酌のおじさんを見たとき、ラジオからは美空ひばり「悲しい酒」が。私も音楽で泣いたことがある。中村紘子のショパン、これは悲しかったのではない。ただ泣いた。ロシアの演歌ウラジーミル・ヴィソツキイの歌とちょっと辛い時期が重なり、泣いた。今年の正月四日に母が死んだ。晩年認知症がひどくなってから「東京音頭」を大きな声で歌ったと施設の職員に聞いた。私は母のその歌を一度も聴いたことがなかった。母は私が知るずっと前に戻っていたのかもしれない。音楽は自分の中の何かを連れてくる。弱みだらけの一日が始まる。(し)



横浜路地裏日記

YOKOHAMA ROZIURA NIKKI

連載 第6回

文と写真 ● ジャム

市民酒場という場所がある。戦後の混乱期を乗り越え、高度成長期を陰ひなたで支え、今に生き延びた神聖な場所。談論風発はあるが、みつともない喧嘩などは見たこともない。そこにあるのは、気持ちのいい秩序だ。秩序というものはこうでなければならない。法は三章のみ。言うなれば酒飲みの矜持か。矜持を持ちつつ、秩序に従って、酔っていくのは、今の言葉で言えば、きつとパフォーマンスに近いものだと思う。他人のような仲間のような存在自体を受け入れてくれそうな優しい空間。きつとそれが市民酒場だ。

というわけで、友達と誘い合わせていそいそと出かけていくことになる。最近とみに妙齢の女性のグループをよく見かける。実に楽しそう。人が楽しそうにしているのを見ていることは実に楽しいことなのだ。さらに言うなら、人を楽しませたり、喜ばせたりすることは人間の根源的な



ころにある喜びではないかと思うのだがどうだろう。

言うは易く行うは難し。果たしてそんなことをやったことがあつたらうか。これからもそんなことができるだろうか。どうするんだオレ。

さて、喫緊の問題は、何を注文するかということだ。この難問を解くカギは、気力、体力、季節、旬、疲労、気分、雰囲気、経験、友人、温度、湿度、騒音、音楽、年齢、空調、話題を掛け合わせなければならない。微分積分もかくや。



わたしのベストショット!!

撮影:近藤 美樹さん



見ているこちらの気持ちが引き締まるようなピシッとした敬礼が素敵でした。

編集後記

時代は変わる。そこで小誌も紙面を新たにして、①神奈川新聞日曜日の「減災新聞」の執筆をされている渡辺氏に『「減災新聞」の視点』の連載をお願いした。②「新約消防白書」は防災についてユニークな話のタネを蒔くことが出来たらと企画した。③去年、当協会が監督官庁から立入検査を受けた際に感じた思いに着眼し、読者、特に事業所の皆さんにとっての「消防査察の上手な受け方」を、消防当局に、事前、当日、事後の注意点等を三回シリーズにまとめていただいた。◎さて、「時代は変わる、だから僕も変わる」はノーベル文学賞受賞者、ボブ・ディランの言葉。小誌は新たな風に吹かれて、紙面の充実を目指したい。(アルガ)

防火管理者 必携!

2019年版「消防関係法令集」の販売を開始しました。

2,700円(税込) (当協会会員 2,500円)

- 防火・防災管理の業務を行う上で必要となる消防関係の法令を網羅した実務書です。
- 横浜市火災予防条例も編さんされており、法令、条例、両面の規制が把握できます。
- 監修/横浜市消防局予防部予防課
- サイズ/A5
- 重さ/約1,200g

購入方法

- ① 当協会窓口で購入
- ② 宅配を希望
(申込用紙を送付します。送料等の御負担をお願いします)

問い合わせ先

電話 045-714-0920(総務課)



ホームページ スマホ版

ホームページから講習の案内、日程をご覧ください ▶▶▶



横浜油材株式会社

〒245-0018 横浜市泉区上飯田町1465番地2
代表取締役 伊藤 洋和
TEL: 045-803-3508(代) FAX: 045-803-3594

業務内容は下記のとおりです

- 石油部: A重油・灯油・重機燃料・オイル他(ご注文即日配達主義)
上飯田油槽所: 地下タンク300kℓ・タンクローリー12台
- 洗剤部: クリーニング用洗剤および資材全般・工業薬品全般
ボイラーの販売および設置工事 *キャラバン車 4台
- 工事部: 危険物工事設計施工および解体工事一式・消防申請業務一切
(オイルタンク・地下タンク・貯蔵庫他)
(小規模危険物工事(新設・改造・解体)は自信あります
是非当社にご相談下さい。安く出来ます)
- 中古油機部: 中古タンクローリー売買(ご一報・即刻参上)
中古油機(計量機)売買・古物商免許(泉第5-22)

創業 50 年

消火器・消防ポンプ他
各種防災機器の販売
火災報知機他・各種防
災設備の設計施工・点検

株式会社 ^{かんばら} 蒲原商会

横浜市港北区樽町3-1-13
TEL (045) 542-7266(代)
FAX (045) 542-7252



www.azma.co.jp

日頃のご愛顧に感謝いたします。
これを機に社員一同、より一層の努力をしていく所存でございます。
今後とも、なにとぞご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

おかげさまで70年
70th
2019
Anniversary

吾妻印刷株式会社

〒232-0006 横浜市南区南太田4-8-12
★お電話でのお問合せは…平日9:00~19:00★

■本社・工場
Tel.045-730-5161(代) Fax.045-730-5171
■ディスプレイ事業部 プレセンス
Tel.045-341-4475 Fax.045-341-4476

横浜 吾妻印刷

QRコードをスマートフォンまたは
タブレットで読み込みますと、
当社サイトをご覧いただけます
(通信料はお客様負担です)



消防用設備一式 設計. 施工. 販売. 修理. 点検

消 火 器	漏 電 警 報 器
自動火災報知設備	屋内消火栓設備
避 難 器 具	スプリンクラー設備
非 常 警 報 設 備	誘 導 灯

株式会社  
東横防災商事

〒226-0016
横浜市緑区霧が丘4丁目2-3-206
☎(045)921-1244
FAX(045)923-0677

◆地下埋設タンク・配管の
気密漏洩検査
(一般財団法人 全国危険物安全協会 第14012号)
◆産業廃棄物の処理・再生
各種タンク・ピットの清掃工事
(弊社でリサイクル可能な廃油は買取り致します)

《ISO14001認証取得》

 三美興産株式会社

〒223-0059 横浜市港北区北新横浜一丁目9番地2

TEL 045(549)3551 FAX 045(548)2102
URL: <http://www.sanbikosan.com/>



横浜市防火防災協会会員の皆様へ

創業56年の信頼と実績! スピード見積り!

点検 工事 消防設備の事なら
修理・修繕 当社にお任せください!!



防災用品の準備はできていますか?
お見積りのご依頼お待ちしております!

当社は消火器はもちろん保存食、ヘルメット等
防災用品を豊富に取り揃えております。
掛売りOK! 在庫商品は即日発送可能です!



0120-963-890 横浜消火器株式会社

〒235-0002 横浜市磯子区馬場町 1-48 <http://www.hinoyojin.com/>

神奈川県民のための

火災共済

組合員のみなさまが火災等に遭ったとき、互いに助け合う制度です

例えば、700万円の保障での年間掛金

マンション等
(耐火構造)
専用住宅の場合

2,800円

木造・準耐火等
(非耐火構造)
専用住宅の場合

5,600円

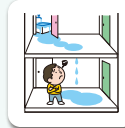
*新規にご加入の際、組合員になっていただくため、100円の出資金が必要です。

広告内容は概要のため、詳細は下記までお問い合わせください。

たいせつな建物と家財...



火災



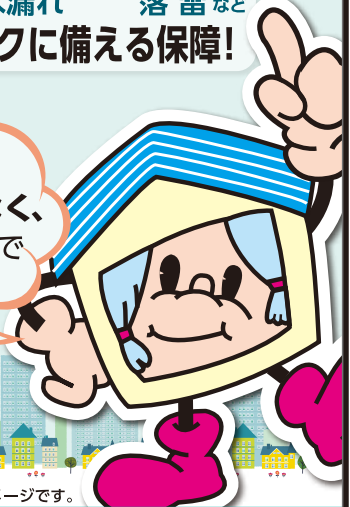
水漏れ



落雷など

もしものリスクに備える保障!

築年数に関係なく、
同じ加入基準額で
加入できます!



*イラストはイメージです。

横浜市孤立予防対策協力事業者

横浜市民共済生活協同組合



0120-073-203

横浜市民共済

検索

横浜市中区日本大通58 日本大通ビル 8階 [受付時間] 月~金/8時30分~17時15分(祝日・年末年始を除く)



消防界の今日を創り、明日を拓く

シリーズ 防火

A5判

2色刷

詳細は
こちら!



① 事業所編 32頁

定価(本体140円+税)



従業員など、一人ひとりが「自分の職場から絶対に火事を出さない」という姿勢で日頃から取り組むことを啓発する一冊。

② 消防計画編 16頁

定価(本体96円+税)



防火管理等の基本となる「消防計画」の重要性とそれに基づく関係者の役割と活動について解説。

③ 訓練編 16頁

定価(本体96円+税)



「自分のところは自分で守る」ため、そして「いざというときのため」に消防訓練は不可欠。効果的な訓練のためのポイントを簡潔に解説。

消防団を全面サポート

場所を選ばず、どこでも消防団の活動が確認できるお助けブック!!

詳細は
こちら!



2訂版

消防団 サポートブック

- 消防団員実務研究会 編集
- ポケットサイズ(外寸:130mm×80mm)
- ダブルリング製本
- 40頁/オールカラー
- 定価(本体800円+税)

★火災活動のモデルやけが、骨折、熱中症対策を含む応急手当、消防団にとって最も重要な安全管理も網羅しています!
★手のひらサイズで防水加工をしてあるので、現場でも活用できます!



主な掲載内容

- ◆日頃の備え
 - ◆火災活動のモデル
 - ・連絡・準備
 - ・消火活動
 - ・消防隊に協力
- ◆応急手当
 - ・心肺蘇生法とAED
 - ・止血方法
 - ・骨折の処置
 - ・熱中症対策
- ◆資料
 - ・安全管理の優先順位
 - ・防災訓練時のポイント
 - ・土のうの作り方

東京法令出版 株式会社

お申込みは
こちらから

インターネットでお申込み
☞ <https://www.tokyo-horei.co.jp/>
(※最新情報等もホームページをご覧ください。)

お電話でお申込み
0120-338-272
(※携帯電話からもお申込みできます。)

FAXでお申込み
0120-338-923

公益社団法人 横浜市防火防災協会

URL <http://www.ydp.or.jp/>

〒232-0064 横浜市南区別所一丁目15番1号 BML横浜ビル2階

FAX 045(714)0921



☐ 総務課 TEL 045(714)0920
☐ 防災コンサルティング課 TEL 045(714)0929

☐ 講習課 TEL 045(714)9909
☐ 救命講習受付 TEL 045(714)9911